

熱戦が続いた北京オリンピックが終了しました。日本選手の活躍は素晴らしかったですね。勇気と感動をたくさんもらいました。選手の皆さん、スタッフの皆さんにたくさんの「ありがとう」をおくります。

さて、先週は校区の幼稚園・保育園児を招いて1日体験入学を行う予定でしたが、感染状況を踏まえ中止となりました。楽しみにしてくれていた園児や準備を進めてきた1年生は残念だと思いますが、致し方なしです。でも作成したプレゼントは、何とか渡したいと思います。4月には元気な新入生の姿が見られることでしょう。

体力・運動能力等調査結果

本年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果が返ってきました。新型コロナウイルス感染症の影響で2年ぶりに実施された本調査は小学校5年生を対象に実施されたもので、本校の結果は以下のとおりです。

		男子	女子
体格	身長	△	△
	体重	△	○
運動能力	握力	○	○
	左右の握る力	○	○
	上体起こし	◎	◎
	腹筋の回数	◎	◎
	長座体前屈	◎	◎
	座っての前屈：柔軟性	◎	◎
	反復横跳び	◎	◎
	左右のステップ回数：俊敏性	◎	◎
	20mシャトルラン	◎	◎
	一定距離の折返走：持久力	◎	◎
	50m走	◎	◎
	短距離の走力	◎	◎
	立ち幅跳び	◎	◎
	ジャンプ力	◎	◎
	ソフトボール投げ	○	○
	投げる力	○	○
体力合計点		◎	◎
◎全国平均を上回っている		○全国平均と同等（同等は前後1p）	
		△全国平均を下回っている	

（考察）

体格は、男子の身長・体重と女子の身長は全国平均より若干低い傾向にあり、女子の体重は全国平均という結果でほぼ同等です。肥満度や痩せすぎ度も調査児童の約1割で、発育発達状況に大きな課題は見られません。

運動能力は、握力とソフトボール投げは全国平均ですが、他の種目は全て全国平均を上回り、特に男女とも上体起こしと反復横跳びは全国平均を10p以上上回っています。その他の種目も5p前後上回っており、体力合計点も男女とも8p程度全国平均を上回っています。また、これらのポイントを総合評価する指標では（AからEまでの5段階評価）上位のA・B評価が男子では全体の約60%、女子では全体の約87%を占めています。運動を苦手とするE評価の児童は0%で若干苦手とするD評価の児童も、全体の8%という結果が出ています。この素晴らしい結果を受け、スポーツ庁が全国4校を選ぶ本年度の実践事例校に選出され、全国の学校に紹介されました。子どもたちの体力向上を支えてくださった、保護者・地域の皆さんに感謝いっぱいです。

